

あつま

生涯学習だより

発行 厚真町教育委員会 電話 27-2495

主な記事

- ①グリーン領事来町/陸上で全道3位/学校閉庁日
- ②子ども教育委員会案内/厚真町いじめ防止基本方針について
- ③集まりンピック案内/札幌交響楽団厚真公演/さわやか町民登山会
- ④定例教育委員会/成人式/福島県マーチングバンド公演/青少年センターお知らせ
- ⑤図書室だより
- ⑥放課後子ども教室活動紹介

 オーストラリアと日本は強い結びつき 

グリーン在札幌領事来町

～中学生海外派遣研修事業事前研修～

6月28日、総合福祉センターで在札幌オーストラリア領事館のロナルド・グリーン領事を講師に迎え、令和元年度厚真町中学生海外派遣研修事業の第1回事前研修が行われました。

グリーン領事は、公務の一環として学校訪問などを行い、オーストラリア（以下、豪州）の魅力を見聞に伝える活動をしており、昨年に引き続きお越しくございました。研修では、豪州で用いられる挨拶「good day mate」（こんにちは）を教わり、「石炭や牛肉を日本に輸入し日本と結びつきが深い国」「おくすることなく積極的に交流してみよう」と日本語で生徒に話しかけ、生徒たちは豪州への思いや期待を膨らませていました。事前研修は5回行われる予定で、厚真中学校生徒12人、厚南中学校生徒1人の計13人が、8月7日から5泊6日の日程で豪州へ旅立ち、学校訪問やホームステイなどの研修を行うことになっています。

かなで

中島花奏さん陸上で全道3位

(中央小5年) ジャベリックボール投げ

7月14日～15日、札幌厚別公園競技場で第37回北海道小学生陸上競技大会が行われ、5年女子ジャベリックボール投げにおいて中央小5年生の中島花奏さんが37m11の自己新記録を投げ、3位入賞を果たしました。中島さんは町内の陸上競技少年団「厚真スローイングチーム」所属。週4回の練習を熱心に行い、昨年より10m以上記録を伸ばしました。



ジャベリックボール投げとはやり投げの小学生版種目で、ロケット状の投げ物を用いた競技です。

夏季休業中の「学校閉庁日」

昨年度から、町内小中学校に次のとおり夏季休業中に学校閉庁日を設けています。この期間、学校には教職員が不在になりますので、学校への問い合わせや転出入の手続き等は閉庁日以外に行ってください。

【閉庁日】

令和元年8月13日（火）～15日（木）の3日間

【注意事項】

- ・緊急時の場合は、学校が提示する連絡先又は下記の学校教育グループに連絡してください。
- ・部活動も、特別な事情がある場合を除き、原則として実施しません。
- ・学校プール並びに学校開放による体育館の使用もこの期間はできません。

【問い合わせ先】

教育委員会 学校教育グループ (☎27-2494)

《閉庁日を設ける目的》

- ・教職員の心身の健康増進及び休暇取得の推進
- ・夏季期間における省エネルギーの推進



「震災からの復興に向けて」

第5回 厚真町「子ども教育委員会」を開催します

各小中学校の児童会及び生徒会の役員が一堂に集い、学校生活等の課題解決に向けて、第5回厚真町「子ども教育委員会」を開催します。今年度は、「震災からの復興に向けて」を協議題として、子どもたちの目線から今後の復興に向けて意見交流をします。町民及び教育に関心のある方でしたら、どなたでも傍聴できますので、どうぞご来場ください。

記

- | | |
|-------|----------------------|
| 1 日 時 | 7月30日(火) 10:00～12:00 |
| 2 会 場 | 総合福祉センター 2階 青年室 |
| 3 参加者 | 小学校児童会役員、中学校生徒会役員 |

いじめは「しない!」「させない!」「ゆるさない!」

町のいじめ防止の方針が「**厚真町いじめ防止基本方針**」に定められています

いじめは、いじめを受けた子ども、いじめを行った子どもだけでなく、すべての子どもに関係する問題です。厚真町では、町民みんなで力を合わせて、いじめから子どもを守ることを目指して、平成27年4月に「厚真町いじめ防止基本方針」が作られました。

「厚真町いじめ防止基本方針」には、いじめの防止のための取組、学校や家庭の責務、重大事態への対処などが定められています。

なお、「厚真町いじめ防止基本方針」は、北海道いじめ防止基本方針が改定されたことに伴い、学校、家庭、地域の連携を深め、いじめの防止等の取組を一層推進していくために、平成30年6月に内容の一部を改定しました。「厚真町いじめ防止基本方針改定版」の本文及び概要版は町ホームページに掲載されていますのでご一読ください。

改定の主なポイント

学校はいじめ問題の解消に向けて次のことに取り組みます。

- 「けんか」や「ふざけ合い」でも、いやな思いをしている子どもの立場に立って、いじめかどうかを判断し、対応します。
- ささいな兆候であっても、複数の教員が的確に関わり、いじめを積極的に認知します。
- いじめの発見・報告を受けた教職員は、速やかに「学校いじめ対策組織」に報告し、情報を共有の上、学校全体で組織的にいじめの解消に向けて対応します。
- いじめの「解消」は次の①②に基づいて判断し、日常的な観察を継続します。
 - ①いじめの行為が3か月以上ないこと。
 - ②本人と保護者に面談等で「心身の苦痛を感じていない」ことを確認すること。
- 児童生徒・保護者に学校のいじめ防止基本方針を説明します。
- 学校評価で、いじめ問題への取組を評価し、改善します。
- 児童生徒に情報モラル教育を行います。
- 特に配慮が必要な児童生徒には、日常的に適切な支援を行います。

第19回集まりんピック開催のお知らせ

とき 8月18日【日】午前9時～

ところ かしわ公園野球場（雨天時はスタードーム）

- ①生み出せ！ファインプレー♪（一般男女）②ムカデ大レース in 厚真（一般男女）
- ③どうぶつ合わせ（幼児&シルバー）④ダービー（一般男女）
- ⑤目指せ！ホールアウト（シルバー）⑥大玉ころがし（小中学生）
- ⑦チャレンジ・ザ・ギネス（自由）⑧サイコロラッキーゲーム（全員参加）
- ⑨つないでつないで（一般男女・子供・シルバー）⑩借り人競争（小学生）
- ⑪玉入れ‘GOLDEN’（一般男女）⑫ラグビー！あつまカップ（小学生）
- ⑬混合リレー（年代別男女）

問合せ 教育委員会社会教育グループ

☎27-3775（スポーツセンター）

参加自治会には焼肉用牛肉（厚真和牛）をプレゼント！！
ご家族・ご友人などお誘い合わせの上、ぜひご参加ください！



北海道胆振東部地震被災地復興支援

札幌交響楽団 厚真公演

札幌交響楽団が被災地厚真町の復興のために町民を対象としたコンサートを開催します。入場無料ですので、皆さまお誘いあわせの上ふるってご来場ください。

♪日程 9月15日（日）

15:00 開演（14:30 開場）

♪場所 厚真町スポーツセンター

♪出演 指揮者／松本宗利音（札幌指揮者）
管弦楽／札幌交響楽団（66名）

♪曲目 【第1部】被災された方とふるさとへ寄せる思い
J.S.バッハ／G線上のアリア
シベリウス／「カレリア」組曲
シベリウス／交響詩「フィンランディア」
【第2部】復興への力を
ベートーヴェン／交響曲第7番イ長調 op.92

♪入場 無料

♪主催 札幌交響楽団・北海道新聞社

♪共催 厚真町教育委員会

♪問合せ 教育委員会社会教育グループ

☎27-2495

第31回

さわやか町民登山会

自然に親しみながら体力づくり
ができる登山にチャレンジしてみ
ませんか？

◆主管 あつま山の会

◆共催 厚真町教育委員会
厚真町体育協会

◆とき 8月25日【日】

午前7時00分 総合福祉センター前集合
午後5時00分 帰着予定

◆行き先 伊達紋別岳 714.5m（伊達市幌見内）

◆持ち物 ザック、昼食、副食類、雨具及び防
寒着、水筒、軍手、ごみ袋、帽子、
タオル、着替え、虫よけ等

◆服装等 行動に適した服装。靴は登山靴また
は運動靴で履きなれたもの。

◆定員 30人（小学生は保護者同伴）

◆参加料 記念品及び保険料等
（当日の朝徴収）

大人（中学生以上）1人 500円
子ども（小学生） 1人 300円

◆その他 雨天の場合は中止（当日の朝決定）

◆申込み 8月20日【火】まで電話等で申込
教育委員会社会教育グループ

☎27-3775（スポーツセンター）



6月定例教育委員会

6月27日に開催された定例教育委員会の会議内容についてお知らせします。

◆報告事項◆

厚真町英語教育推進委員会について/第1回厚真町学力向上推進委員会について/中学生海外派遣研修事業生徒・保護者・引率者合同説明会について/北海道厚真高等学校教育振興会総会について/厚真町スポーツ推進委員会会議について（ほか11件）

◆議案◆

外国青年英語指導助手任用規則の一部改正について/令和元年度厚真町育英資金の貸付けについて（2件）

◆協議事項◆

厚真町教育委員会の活動状況に関する点検・評価について（1件）

★問合せ★

教育委員会学校教育グループ

☎27-2494

令和元年度成人式

令和元年度の厚真町成人式を次のとおり開催します。なお対象の方には11月に案内を送付します。

と き 令和2年1月12日【日】

午前11時から

ところ 厚真町総合福祉センター

大集会室

対 象 平成11年4月2日から平成12年4月1日の間に出生し、本町に住民票を置いている方及び本人が町外へ転出している方、保護者などが本町に在住している方

問合せ 教育委員会社会教育グループ

☎27-2495

福島県南相馬市のマーチングバンドが厚真にやってきます

南相馬マーチングバンド「Seeds+」は、東日本大震災の被災地である福島県南相馬市で活動している子どもたちのマーチングバンドです。昨年、北海道胆振東部地震で被災された厚真町の皆さんに、同じく地震を経験したSeeds+が勇気を届け、福島の元気を伝えたい思いから厚真町での公演を開催することになりました。

事業名：元気を音楽にのせて
～福島からキックオフ！～

日 時：令和元年8月13日（火）
14:00開演（13:30開場）入場無料

場 所：総合福祉センター

主 催：Seeds+（福島県南相馬市で活動する小中学生のマーチングバンド）

連 携：Smile for Nippon

後 援：厚真町・厚真町教育委員会

問合せ：●Smile for Nippon
☎090-8442-3577（担当：遠藤）
●教育委員会社会教育グループ
☎27-2495

青少年センターからのお知らせ

プラネタリウム

★投影日時★

毎週土曜日（祝日を除く）
13時30分～

★投影内容★ 星空解説、他

※グループ、団体などご利用を希望の際は、事前にお問い合わせください。



世界の昆虫展

と き 7月25日（木）～8月18日（日）
9時～17時（火・木は19時まで）

ところ 青少年センター2階ホール

入場料 無料



土星・木星観望会

と き 8月2日（金）

19時～20時30分

※天候不良の場合は、プラネタリウムでの星空解説を行います。

ところ 青少年センター天文台

※夜間開催のため、小・中学生の参加は、保護者の同伴もしくは送迎が必要です。

解説者 あつまるねっと会員 橋本欣哉氏



図書室だより

青少年センター図書室

TEL 27-2495 (平日)

書架の寄贈について

胆振東部地震以降、郷土資料コーナーの書架が余震等で転倒する恐れがあったため、同コーナーへの立ち入りを制限していましたが、7月に新しい書架の更新が完了し、すべての資料の閲覧が可能になりました。

日本テレビ放送網株式会社から書架4台の寄贈、キハラ株式会社から耐震補強家具の寄贈を受け、耐震補強を施した図書閲覧スペースを新たに開設することができました。資料の収納量やスペース設計について入念に検討を重ね、厚真町公民館図書室にぴったりの配置になりました。これまで、棚の高さに合わず横にして収納していた資料も縦に収められるようになり、資料も手に取りやすくなりました。

この書架移動に合わせて、歴史や社会の一部資料も移動させました。既存の閲覧スペースにも余裕が生まれ、新たに「まちづくり」「ビジネス関連」「北海道」というコーナーを新設しました。このコーナーを見れば「何かヒントが得られる」というような場所にしていきたいと思えます。

たくさんの方の支援により、厚真町公民館図書室が新たな一歩を踏み出すことができました。今後も工夫やアイデアを出し合いながらさらなる充実を図っていききたいと思います。



壊れた本はそのままカウンターへ

本は古くなると、普通に読んでいてもページが剥がれたり破れたりすることがあります。図書室の資料を読んでいて本が壊れましたら、そのまま図書室カウンターへお持ちください。専用の修理道具がありますので、こちらで修理いたします。セロテープは劣化の原因となりますので貼らないでください。

■青少年センター図書室開館時間

午前9時から午後5時(月・水・金・土・日)

午前9時から午後7時(火・木)

■厚南会館図書室

午前9時から午後5時(月～日)

※毎月5日・20日が土日・祝日の場合は休館となります。

■青少年センター 8月の休館日

11日(日) 山の日

8月のおはなしのびっこは 22日(木)10時から 青少年センター絵本コーナーです

☆放課後子ども教室☆

夏というには肌寒い日々が続いていますが、子どもたちには関係がないようで、屋外でも体育館でもパワー全開、良い汗をかいています。1学期の活動をふり返ると、雨にあたることも少なく、外で遊ぶ機会に恵まれた3か月だったように思います。子どもたちはもうすぐ待ちに待った夏休みです。宿題も忘れず、元気に楽しい夏休みを過ごしてほしいと思います。

6月の子ども教室では、放課後ミニ実験と題した大きなシャボン玉づくりや、葉っぱスタンプでマイうちわづくり、放課後スペシャル運動会などの活動を行いました。洗剤や洗濯のりといった身近な材料を使ってつくるシャボン玉は、割れにくくするためにグリセリンとガムシロップを加えました。風が強い日はシャボン玉がすぐに割れてしまい、なかなか大きさを保てない場面もありましたが、自分たちの顔より大きなサイズのシャボン玉が空に舞い上がると、子どもたちから大きな歓声があがりました。最後は自分の手や服も泡だらけになりましたが、最後まで楽しんでいた子どもたちです。これからの季節、暑い夏を自分がデザインしたうちわで爽やかにしのげるよう、今年は白地のうちわに葉っぱスタンプを施しました。葉っぱのサイズや形を上手に使い、顔に見立ててスタンプする子や、いろいろな色を混ぜて芸術的に仕上げる子などそれぞれに工夫が見られました。慎重な子もいれば、大胆な子もいて、モノづくりは子どもたちの個性が見えるととても面白い活動です。満足そうにオリジナルのマイうちわを手に帰っていきました。スペシャル運動会では、運動の得手不得手だけでなく、頭を使って答えを考えるクイズや、カニ歩きやほふく前進といった走り方が変わるリレーなども競技として取り入れました。最後はパン食い競争ならぬお菓子食い競争。みんな夢中でお菓子めがけて走っていました。



7月に毎年恒例の「水鉄砲合戦」を行いました。曇り空でぼんやりとした空模様が続く中、実施するかしないか悩みましたが子どもたちの思いは揺るぎませんでした。やっぱり水遊びは子どもたちにとって大変魅力的な活動のようです。着替えも準備万端で水遊びを楽しみました。

